



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)
4月15日発行

ジャーナル

NO.526
4月号



点訳ボランティア、巣立つ

大阪市委託事業の第94回点訳奉仕員養成講座が、3月に修了しました。修了証書を手にする受講生の皆さん。

4月号の目次

時 報		【文化教室】 아이폰講習会	
能登半島地震、義援金受け付け中	2	フラワーアレンジメント	5
義援金の中間報告	2	料理講演会／ヨガ	5
施術支援の期間延長について	2	フォークライブ	6
点訳奉仕員養成講座、修了	3	【バスツアー】 ルーブル彫刻美術館ほか	6
通りゃんせ募金の報告	3	カレンダー	
青い鳥郵便葉書の無償配付	3	5月・6月の事業予定	7
事業案内		お知らせ	
【相談室】 電話相談・対面相談	4	防災ひと口情報	7
		編集ノート	
			8



能登半島地震関連

義援金受け付け中

1月1日に発生した能登半島地震による視覚障害被災者への支援・義援金の募集を行っています。

大視協は、日視連(日本視覚障害者団体連合)や日盲社協(日本盲人社会福祉施設協議会)、日盲委(日本盲人福祉委員会)の活動と同調して義援金募集を続けています。

義援金の募集要領

募金期間：6月30日(日)まで

募金方法：

①事務局や“きぼう”に置いてある募金箱で受け付けます。

②振り込み

郵便振替口座 00970-1-9627

通信欄には「能登地震義援金」と記載してください。

義援金 中間報告

能登半島地震による視覚障害被災者への支援につきましては、本紙2月号に掲載して以来、多くの方から義援金をお寄せいただいています。募金は6月30日まで募りますが、年度末の区切りで一旦集計し、中間報告いたします。

3月29日現在 合計 172,794円

内訳：大視協事務局募金箱 58,205円

“きぼう”募金箱 64,800円

新春落語会募金箱 44,789円

振り込み 5,000円

ありがとうございました。引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

施術支援の期間延長について

能登半島地震で被災されて保険証を持たない方への施術に関して、新たに3月5日付けで厚生労働省から通知が出されましたので、その概要をお知らせします。

対象患者

今回の能登半島地震で被災し、保険証や同意書をお持ちでない方。

施術者の対応等

- ①氏名、生年月日、住所、連絡先、加入している保険者を確認する。
- ②同意書については、初回、再同意ともに、同意は得ているが同意書がない場合は、当初令和6年4月末日とされていましたが同年9月末日までに同意書の交付を受けてもらう(同一医師でなくてもよい)こととなり、5か月間延長されます。
- ③一部負担金については、本人から領収ください(一般医療は免除、猶予)。
詳しい内容やお問い合わせは、三療協議会までご連絡ください。

三療協議会 担当：奥田伊佐男

電話 06-6765-5600

メール isao.okuda@daishikyo.org

点訳奉仕員養成講座、修了

大阪市福祉局からの委託事業である「第94回点訳奉仕員養成講座」が3月13日、修了しました。全10回の講座で、点字についての知識や点字器の使い方、文書の書き方などを初歩から学びました。講座修了後は、視覚障がい者を情報で支援するボランティアとして活動する方や、さらに中級コースへ進んで学習を深める方など、さまざまです。

閉講式では、大阪市福祉局から一人ひとりに修了証書が授与され、受講生の皆さんは嬉しそうでした。

「通りゃんせ基金」募金のご協力ありがとうございました

ラジオ大阪ほか全国11局が共同で開催する「通りゃんせ基金(2023ラジオ・チャリティー・ミュージックソン)」の募金活動が終了しました。大視協でもこのイベントに協賛し、大視協事務局とボランティアセンター(市立社会福祉センター1階)に募金箱を設置しました。

全国の募金総額は、94,841,179円となり、「音の出る信号機」の増設や「視覚障がい者用教育機材」の充実にあてられます。皆さま、ご協力ありがとうございました。

青い鳥郵便葉書の無償配布

日本郵便株式会社「青い鳥郵便葉書」無償配付の情報です。「青い鳥郵便葉書」は、青い鳥をデザインしたオリジナル封

筒に通常はがき20枚を封入したものです。1976年度(昭和51年度)に、身体障がい者および知的障がい者の福祉に対する国民の理解と認識をさらに深めることを目的として実施して以来、社会貢献のための取り組みのひとつとして継続されています。

配付対象

- (1)重度の身体障がい者
- (2)重度の知的障がい者

受付期間

4月1日(月)から5月31日(金)

配付するはがきの種類

①通常郵便はがき

無地、インクジェット紙、またはくぼみ入り(郵便はがきの表面左下部に半円形のくぼみを入れ、上下・表裏が分かるようにしたもの)

②通常郵便はがき

胡蝶蘭(無地またはインクジェット紙)

配付枚数

上記①②の中からいずれか1種類を20枚

申し出方法

①窓口

最寄りの郵便局の窓口(身体障害者手帳または療育手帳を提示し、「青い鳥郵便葉書配付申込書」に必要事項を記入。代人によるご提出も可能。)

②郵送

最寄りの郵便局にお尋ねください。

問い合わせ先

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

電話 0120-23-28-86

携帯電話からご利用の方

0570-046-666

事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

相談室 電話相談・対面相談

毎週水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だ

けでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについてご一緒に考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

相談窓口

電話 080-1520-1232

大視協事務局

電話 06-6765-5600

文化教室

아이폰 (iPhone) 講習会

第3回と第4回の講習会を次の要領で行います。

日時 5月12日(日)

会場 住まい情報センター
5階 研修室

交通

大阪メトロ谷町線、堺筋線、阪急千里線 天神橋筋六丁目駅3号出口より連絡、JR環状線 天満駅 北へ徒歩7分

講師 竹田幸代(たけだ ゆきよ)氏

参加費 無料

第3回 아이폰体験

時間 ①10時から10時30分

②10時35分から11時5分

③11時10分から11時40分

定員 各1名
対象 アイフォンを持ち始めた方
アイフォンを持っていない方
(アイフォンはお貸しします)

第4回 ユーチューブ(YouTube)を 楽しもう!

ユーチューブには、音楽だけでなく、朗読やビジネス系、語学レッスンなど、さまざまなコンテンツがあります。ユーチューブアプリを使って、さらにアイフォンを便利に使ってみましょう。初心者から対象です。

時間 13時30分から15時

定員 3名

対象 アイフォンをお持ちで
使い慣れている方

持ち物 アイフォン・イヤホンマイク

申し込み

4月15日(月)から30日(火)

第3回・第4回は、個別にお申し込みください。

フラワーアレンジメント 夏の花を使ったアレンジメント

爽やかな季節に一足早い夏を楽しみましょう。

日時 5月13日(月)
13時15分から15時30分
受付 13時

会場 長居障がい者スポーツセンター
2階 第1・2会議室

講師 小山光子(こやま みつこ)氏
大阪府フラワー装飾技能士会 前会長

定員 15名(付き添いは介助のみ)

参加費 大視協会員 1千円
非会員 1千500円

申し込み

4月18日(木)から25日(木)

料理講演会

料理研究家の谷口博之(たにぐち ひろゆき)氏の講演です。今回のテーマは「大阪の食文化と油もの」で、粉もん文化についての解説も聞けます。

谷口氏は、辻調理師専門学校で、45年に渡り教鞭を取られた日本料理研究家です。

日時 5月17日(金)
13時30分から15時
受付 13時15分

会場 長居障がい者スポーツセンター
2階 会議室

講師 谷口博之(たにぐち ひろゆき)氏

定員 50名

参加費 無料

申し込み

4月17日(水)から26日(金)

ヨガ

椅子に座ったままのできるヨガです。様々なポーズや呼吸法や、笑いもあり、硬くなった体と心をほぐします。初めての方も大歓迎です。

日時 6月3日(月)
10時10分から11時30分
受付 9時50分

会場 長居障がい者スポーツセンター
2階 会議室

講師 チャレンジ・ド・ヨガ関西
インストラクターの皆さま

定員 50名

参加費 無料

申し込み

4月16日(火)から5月16日(木)

電話申し込みでご参加確定です。

フォークライブ 「今も輝く昭和」

アコースティックギター1本で歌うフォークライブです。昭和は今も輝いています。懐かしみ、ともに歌い、昭和の輝きを味わってみませんか。リクエスト曲があれば申し込みの際にお知らせください。

日時 6月7日(金)

14時から15時30分

受付 13時30分

会場 長居障がい者スポーツセンター
第1・2会議室

出演 清水有子(しみず ゆうこ)氏

定員 50名 付き添い含む

参加費 無料

申し込み

4月22日(月)から5月7日(火)

清水有子氏 プロフィール

西宮市生れ。16歳で谷村新司(たにむらしんじ)氏の依頼を受け、アリスやハイファイセットを輩出した音楽サークル「ポートジュビリー」を復活させる。その後、杉田二郎(すぎた じろう)氏と出会い、18歳でギタリスト中川イサト氏に弟子入り。コンサート活動、有名ギタリストのマネージャー等で活躍。



ルーブル彫刻美術に 触れてみよう

三重県津市にある「ルーブル彫刻美術館」の展示作品は、フランスのパリにあるルーブル美術館門外不出の彫刻美術品の実物から型を取り、完全複製された貴重な作品ばかりです。

日程 6月16日(日)

集合 8時45分

市立社会福祉センター前

予定 出発 9時 帰着 18時頃

行き先 三重県津市

ルーブル彫刻美術館・榊原温泉方面

昼食 榊原温泉で食事

定員 20組

付き添いガイド必須 合計40名

参加費 大視協会員 1千円

非会員 1千500円

(それぞれ付き添いも同額・食事込み)

持ち物

身体障害者手帳

付き添いの方は年齢を確認できるもの

タオル(榊原温泉で入浴される方のみ)

入浴料：大人650円、65歳以上450円

注意

・入浴される方は同姓の付き添いを
お願いします

・美術館内スロープ工事のため館内
のみ車いす不可

申し込み

4月18日(木)から30日(火)

大視協事務局

問い合わせ 担当：森田昇

電話 070-6920-4593



5月・6月
事業予定

5月

6日(月) ヨガ②

[長居障がい者スポーツセンター]

10日(金) 成人学校開校式と第1講座

「楽しい英会話」

[難波市民学習センター]

12日(日) アイフォン講習会③④

[住まい情報センター]

13日(月) 成人学校第2講座

「フラワーアレンジメント①」

[長居障がい者スポーツセンター]

17日(金) 「料理講演会」

[長居障がい者スポーツセンター]

26日(日) 第61回近畿ブロックグランド

ソフトボール大会 [和歌山県]

6月

3日(月) ヨガ③

[長居障がい者スポーツセンター]

7日(金) フォークライブ

「今も輝く昭和」

[長居障がい者スポーツセンター]

11日(火) 料理教室①

[大阪ガスクッキングスクール
ハグミュージアム]

16日(日) ルーブル彫刻美術と榊原温泉

[三重県津市]

23日(日) 第68回定時社員総会

[天王寺区民センター]

30日(日) アイフォン講習会⑤⑥

[北区民センター]



防災ひと口情報 地震火災を防ぐポイント

事前の対策

- ・住まいの耐久性を確保しましょう。
- ・家具等の転倒防止対策(固定)を行いましょ。
- ・感震ブレーカーを設置しましょう。
- ・ストーブ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう。
- ・住宅用消火器等を設置し、使用方法について確認しましょう。
- ・住宅用火災警報器を設置しましょう。

地震直後の行動

- ・停電中は電気器具のスイッチを切るとともに電源プラグをコンセントから抜きましょ。避難するときはブレーカーを落としましょ。
- ・石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょ。

地震発生からしばらくして

- (電気やガスの復旧、避難から戻ったら)
- ・ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょ。
 - ・再通電後は、しばらく電気器具に異常がないか注意を払いましょ(煙、におい)

日頃からの対策

- ・消防団や自主防災組織等へ参加しましょ。



- ・地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょう。(総務省消防庁：地震火災「あなたの命を守るために出来る事」より)

編集 ノート



能登半島地震の発災から3か月が経過しました。被災地の厳しい状況は、なお続いており、安堵するような報道は皆目ありません。義援金は、3月で一旦締め切り、日盲委(全国の窓口)に届けられます。募金は引き続き6月まで継続します。

◆点訳講座が修了し、8名の点訳ボランティアが巣立ちました。点字は、視覚障害者の大切な文字です。点字で支援し、ともに社会参加を目指す仲間が増え、嬉しいです。◆ルーブル彫刻美術館は、驚きです。こんな美術館があるんですね。しかも触って楽しめるのがまたすごい。

(川越利信)

大視協の防災セミナー

令和6年度は3回行います。日程は改めてお知らせいたします。

「大視協ジャーナル」4月号 第526号

発行日：2024年(令和6年)4月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円(送料共)



<http://www.exeo-tech.co.jp>

行きたいときに行きたいところへ
視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品「歩行時間延長信号用小型送信機」

利用拡大！

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック (前：池野通建株式会社)

〒540-0026 大阪府中央区本町2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル5F

TEL.06-4301-3269 FAX.06-4301-4089

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます